

観月会

十五夜 護摩修法の誘い

お釈迦様は満月の日に生まれ、満月の日に悟りを開き、満月の日に涅槃に入られたと言われ伝えられています。古来より月は死と再生を意味し、宇宙のエネルギーを授かる礼拝は仏教のみならず、世界で行われています。

當山では、従来の十五夜法に加え、護摩修法を行います。大宇宙と神仏のお力により清浄なる力を授かってください。

十三夜においては法要と阿字観法（瞑想）を行い、日常の中で身心に積もった塵垢を月の光を以て浄化していただきます。

また世界の平和、国家安泰を祈願いたしますので、共にお祈りいただければ幸いに存じます。

日程：十五夜 九月十七日（火）午後七時より
護摩修法

十三夜 十月十五日（火）午後六時より
法要と阿字観法（瞑想）

お申し込み費用：各法要 三千元

お申し込み締め切りは各法要前日

※十五夜ご出席の方のみ護摩木の御祈願をお受けいたします（一体300円）

観月会 申込書

会員番号No. _____

お名前 _____

十五夜 (9/17)

十三夜 (10/15)

受領

月 日

円

担当